

愛媛大学 総合型地域 スポーツクラブ 会報 No.1



発行：2007年3月1日

愛媛大学総合型地域スポーツクラブ広報・情報部編集

総合型元年を振り返って ～テニス教室で感じたこと～

愛媛大学総合型地域スポーツクラブ会長 鵜川 是

会員の皆様、学生諸君ごころうさまでした。1年間、会長として何もやっていないので、テニス教室で気づいたことを話します。

学生の丁寧な指導のお蔭で、ある程度は上手くいったと思います。テニス少し分りかけた所で終わってしまい申し訳ないです。来期からは教室が終わってもコートを手でも借りておき、こられる方に指導を続けます。

うまくできるようになれなかった人は、ラリーが続かないでもグラウンドストロークは「こうするもの」というイメージを持っていて、力の入れ方やスイングの速さなどを変えようとしなかったし、その前に力の入れ方などがどうなっているかを自分で見つめなかったようです。指導されても最後は

うまくできる動き方を自分で掴まないといけなから、難しいですが「自分を見つめる」必要があります。それにラリーが続かないことは、コツとカンを対応させながら「コツとカンを一体化」できないことです。教室では優しいボールを投げて貰い、次の課題である誰かとラリーができる打球の打ち方の「コツ」を先ずは掴ませようとした。次にそのコツでできるラリーをしながら、相手が打った瞬間に打球が短いとか、長いと先読みできる「カン」を徐々に掴んで貰いました。ラリーが続かないと、今身についているコツに対応するカンをコツと一体化させて身につけられませんか。今身につけているコツとカンで全く対処できない打球がきたら、そのコツを膨らますこ



ともその上のカンを掴むこともできないでしょう。コツとカンを余り意識しないで「できること」がないと、次の段階に進むことはできないし、簡単にゲームはできないということです。この辺りを分かって頂く指導ができなかったことを反省して、来期もがんばります。

しおみんピック2007 ～担当者からの報告～

しおみんピック2007でもっとも大変だったことは、潮見小との連携と1～6年生が遊ぶのでどのような遊びをしたらいいかということであった。連携については、互いの時間が合わなかったり、責任者同士が話し合いできなかったりでうまくいかなかった。

遊びについては低学年を基本にして決めないといけないがレベルが低すぎると6年生がつまらないのでハンデを用いるなどいろいろな苦労があった。しかし全体を通して満足いくものになったし当日もかなりよかったと思う。この経験は必ず今後いきると思う。<3回生・小林達矢>



ロゴマークが決定しました！

全体としてえひめの「え」にみえるようにデザイン

あいのある愛大という意味を込めてアルファベットの「i」をイメージ



SPORTSの頭文字の「S」をイメージ

学生パワー溢れるものにしたという思いがあり、教育学部美術専修の学生数名にデザインを依頼しました。選考の結果、「人の躍動するイメージ」を形にした浅山友子さんのデザインが採用されました。これからはこのデザインの元、よりよいクラブ作りを目指してがんばっていきます。

スポーツ教室・活動を振り返って ～教室スタッフからの報告～

ウォーキング教室

参加者は16～80歳と幅広く、体力向上のために歩きました。健康の目安として、毎回ウォーキングの前に体力測定をし、自分の健康状態を確認することができ、教室の初回と最終回には体力テストも行い、自分がどのくらい体力が向上したのか知ることができました。教室で歩いたコースは太山寺、松山城などで四季の移り変わりを感じながら歩き、時には歩行後に、尺八演奏家・橋本岳人山さんの演奏を聴くことができました。

<3回生・平野尚基>



テニス教室

1年間、テニス教室の手伝いをさせて頂きました。私自身テニスが初心者だったのもあり、不安と期待の入り交じった気持ちで望んでいました。受講者の方もラケットを握るのが初めてという方ばかりだったのにも関わらず、2期に渡って申し込んで頂いた方も多く、今年度最終回の教室ではみなさんダブルスゲームができるようになり、丁寧な指導の大切さを改めて実感しました。

<3回生・久門佑生>

バレーボール教室&学習じゅく

初めは少数人で始まったものの、最近ではリピーターも増えにぎやかになりました。バレーを通して子どもたちに体を動かす楽しさを感じてもらえるように、いろいろな練習方法を考えて実践しています。子どもたちの上達の早さにはとても驚かされ、その姿が私たちの力となっています。これからも

私たちの大好きなバレーを通して愛媛の子どもたちの力になれたらと思います。

<3回生・金柝栄佳>

ダンス教室ゼロポイント

ゼロポイントはダンス部OB・OGの方が対象だったので自分たちが先輩方と現役部員をつなぐパイプラインになれたらという思いで頑張ってきました。会員の方に『現役のダンス部と関わって本当に良かった。』という言葉をいただき、スタッフ一同心から嬉しく思っています。OB・OGの先輩方の『あの頃に戻りたい、また踊りたい!』という願いをあたたく受け止めることのできる原点(ゼロポイント)であり続けたいと思います。

<3回生・八木 和>

キッズ・サッカー教室

この1年間の活動を振り返って、大変充実していたと思います。各回生同士の横のつながりだけでなく、縦のつながりも強く、サッカー教室のスタッフ全員が協力して活動に取り組めたと思います。しかし、課題も多いと思います。サッカー教室では、子どもたちにもっとサッカーの魅力、楽しさを味わってもらいたい。試行錯誤しながらよりいいものを作っていきたいと思えます。常に成長していけるよう、スタッフ一同日々精進します。

<3回生・大丸裕基>



成人スポーツ教室

スポーツの内容は毎週替わり、担当の学生が指導案を考え実施しました。

会員さんは、上の年代の方々ばかりで、最初はうまく話せず距離があったように思いますが、回を重ねるほど、距離が近くなり、楽しく笑顔溢れる教室になりました。また、毎週会員さんと接することで私たち自身も成長することができたので、本当にいい経験ができたと思います。これからも笑顔の耐えない成人スポーツ教室にしていきたいです。

<3回生・井ノ口真梨子>

ホノルルマラソンランニング教室

7月から月に2回のペースで練習会を行ってきました。大学周辺、重信川河川敷などで行い、スタッフも会員さんのサポートをしながら、楽しい時間を過ごすことができました。ホノルルマラソンには、スタッフ手づくりの「えひめワッペン」(HPを見てね♪)を付けて16人の会員さんと日野先生、7人の教室スタッフが出場し、全員完走という結果を残すことができました。

<3回生・市村さやか>



学習とスポーツ

教室名の通り、小学校4～6年生に勉強・スポーツの指導を行いました。学習は1時間半(途中休憩あり)、スポーツは1時間の時間配分です。学習では塾とは違う学習システムを確立し、スポーツでは様々な種目に取り組みました。わきあいあいとした雰囲気の中で数多くの子どもたちと関わりました。わずか半年でしたが子どもたちとすごく仲良くなり、多くの思い出があります。今後慣れあいにならず、より質の良い指導をしていきます。

<3回生・小笠原 淳>



〒790-8577
愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学教育学部



Tel & Fax : 089-927-8302 (月/水/金13:00-17:00)
e-mail : ai-spo@ed.ehime-u.ac.jp
URL : http://www.ed.ehime-u.ac.jp/~ai-spo/